

**製品名: PPA2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86222**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:200,IP 1:10-1:100
分子量	Calculated MW:38 kDa; Observed MW:35 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PPA2
別名	SCFI; SCFAI; HSPC124; SID6-306
遺伝子 ID	27068
SwissProt ID	Q9H2U2
免疫原	ヒト PPA2 の合成ペプチド

**背景**

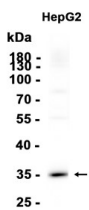
この遺伝子によってコードされるタンパク質はミトコンドリアに局在し、無機ピロホスファターゼ (PPase) ファミリーのメンバーと

高い類似性を示し、PPase の触媒活性に必須のシグネチャー配列を含む。PPase はピロリン酸から無機リン酸への加水分解を触媒し、これは細胞のリン酸代謝に重要である。異なるアイソフォームをコードする代替転写スプライスバリエントが特徴付けられている。[RefSeq 提供、2008年7月]

## 研究分野

-

## 画像データ



PPA2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して HepG2 細胞抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。